

## アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2010年6月13日現在

**概況** アイダホ州の2010年6月13日に終わる1週間の気象概況は、N地区、E地区にて纏まった降雨が見られ、その他地区では少雨、州全体の気温は多少平年を下回る気象であった。N地区の最高気温は70~78度Fで平均気温は平年を2~5度F下回った。同地区の1週間の降水量は0.60~1.50インチであった。SW地区の最高気温は80~82度F、最低気温は40~46度Fで平均気温は平年を4~5度F下回った。1週間の降水量は0.09~0.45インチと少なかった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.4日(前週:3.4日)であった。Topsoilの土壌水分は前週より“Surplus”が増加し、SW地区では“Short”が増えた。全州の冬小麦の68%が穂孕み期にあり、18%が出穂した。N地区の冬小麦は14%が出穂(昨年:24%、5年平均:34%)し、SW地区では88%が出穂した。出穂は昨年より遅れていた。春小麦は全州の95%にて出芽した。春小麦の出芽は昨年より遅れていた。冬小麦の作柄は“Good”から“Excellent”へ移行する小麦があり評価が上がった。春小麦の作柄も前週より“改善”した。

### 土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	3	75	22
	Last week	0	2	78	20

### 冬小麦の生育状況(\*)

(%)		North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Headed	2010	14	88	7	10	18
	Last year	24	97	46	19	39
	Ave.	34	93	62	30	42

### 冬小麦の作柄状況(\*)

(%)		Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week		0	3	5	73	19
Last week		0	3	7	76	14

### 春小麦の生育状況(\*)

(%)		North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Emerged	2010	99	100	100	92	95
	Last year	100	100	100	96	99
	Ave.	100	100	100	98	99

### 春小麦の作柄状況(\*)

(%)		Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week		0	2	6	76	16
Last week		0	2	8	75	15

\*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA-Idaho Field Office. Ave. means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)までお願い致します。